令和3年度　事務事業評価調書	施策名	海獣等による漁業被害対策の推進	施策コード	07032

【見直し区分】
①普及啓発　②会議等　③調査業務　④窓口業務等
⑤施設整備・維持等　⑥委託業務　⑦補助事業　⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進　②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進　④3Rの推進による廃棄物の削減　⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
①　対応済
②　今回見直しを検討
－　対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応　△検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	執行体制 うち一般財源	執行体制 本庁	執行体制 出先機関	執行体制 人工計	フルコスト（千円）	令和3年度 一次政策評価 対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	重点点検事業 Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応（令和4年度） 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society 5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価 意見への対応状況
0301		－	一般	トド・オットセイ海獣被害防止総合対策事業費		トドによる漁業被害の防止・軽減のため、市町村等が行う駆除事業等に支援するとともに、オットセイによる漁業被害軽減手法等を検証する。	水産振興課		3,009	2,404	1.3	1.4	2.7	24,096	①	改善（指標分析）	指標としている生産額については、複数の要因による影響を受けるものの、うち海獣対策に関しては、被害額が減少傾向にあるが、依然として多額の被害が続いていることから、引き続き、生産額の向上に向け、現状の対策を継続していく必要がある。														改善	指標としている生産額については、複数の要因による影響を受けるため、海獣に関する被害額を把握し、効果的な対策が図られるよう検討のうえ、確実な採捕に向けた支援などに取り組むほか、国と連携しトドの採捕・管理に関する基本方針の見直しを進める。				
	1	－	一般	ハンター育成	⑦				2,605	2,000			0.0	2,605				○	－	－	見直しの視点に該当する取組がないため。	－	－	－		－	－									
	2	－	一般	連絡会議開催	②				404	404			0.0	404				○	④	①	接触機会を低減するなど、すでに可能な範囲において対応済み	－	⑥	①	接触機会を低減するなど、すでに可能な範囲において対応済み	○	①	接触機会の低減などコロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを実施								
計								0	3,009	2,404	1.3	1.4	2.7																								

■令和４年度　新規事業